

8月2日 年間第 18 主日

命のパン

ヨハネによる福音書 6 章 24～35 節

²⁴ 群衆は、イエスも弟子たちもそこにいないと知ると、自分たちもそれらの小舟に乗り、イエスを捜し求めてカファルナウムに来た。²⁵ そして、湖の向こう岸でイエスを見つけると、「ラビ、いつ、ここにおいでになったのですか」と言った。²⁶ イエスは答えて言われた。「はっきり言うておく。あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからだ。²⁷ 朽ちる食べ物のためではなく、いつまでもなくならないで、永遠の命に至る食べ物のために働きなさい。これこそ、人の子があなたがたに与える食べ物である。父である神が、人の子を認証されたからである。」²⁸ そこで彼らが、「神の業を行うためには、何をしたらよいでしょうか」と言うと、²⁹ イエスは答えて言われた。「神がお遣わしになった者を信じること、それが神の業である。」³⁰ そこで、彼らは言った。「それでは、わたしたちが見てあなたを信じることができるよう、どんなしるしを行ってくださいますか。どのようなことをしてくださいますか。³¹ わたしたちの先祖は、荒野でマナを食べました。『天からのパンを彼らに与えて食べさせた』と書いてあるとおりです。」³² すると、イエスは言われた。「はっきり言うておく。モーセが天からのパンをあなたがたに与えたのではなく、わたしの父が天からのまことのパンをお与えになる。³³ 神のパンは、天から降って来て、世に命を与えるものである。」

³⁴ そこで、彼らが、「主よ、そのパンをいつもわたしたちにください」と言うと、³⁵ イエスは言われた。「わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。」

他の朗読：出エジプト 16:2～4, 12～15 詩編 78:3, 4, 23～25, 54 エフェソ 4:17, 20～24

Lectio …読む

ヨハネの福音は、ただの解説の文章より、会話を多く取り上げる傾向があります。人々を出会わせ、そして彼らが言うことを報告するのです。

ここでは群衆は、イエスがどうやってやってきたのかに興味を持っています。それはもう 1 つの奇跡でしょうか。イエスはこの興味に引きこまれるのを拒絶します。何故なら人々が既にイエスだけでは満足せず、彼が行う不思議な出来事を求めていることを知っていたからです。

その代わりイエスは、人々のイエスに対する態度について話し始めます。人々は本当にはイエスを信じないで、奇跡の見世物、更に言えば無料で配られる食料を喜んでいるのです。

イエスは彼らに物質的な宝物ではなく、霊的な宝物を求めるように求めます。そして私を信じなさい、と。しかし人々は既に見た奇跡では満足せず、もう 1 つ別の奇跡を求めます。多分もう 1 回ただで食事を出してもらうために、彼らの先祖が天からマナを受け取った事を思い出させます（出エジプト記 16 章 13～36 節）。イエスは、そのマナをもたらししたのは御父であること、そして今彼はもっと良いパンを持っていて、彼らに提供することが出来ると説明します。

なんにせよ、それを手にしたくて、群衆はこのパンを求めます。それでイエスは謎を明らかにします。自分こそが天からのパンである、と。イエスは霊的な必要を含め、全ての人間の必要を満たすことが出来るのです。

イエスはこれから実現することの証として、「本当のパン」を人々に与えたのです。しかしこの約束の「パン」は、空腹を満たすのみならず、永遠の命を与えてくれるのです。

Meditatio …黙想する

イエスの時代にはパンはいつも食事の一部だったのでしょ。今日あなたの毎日の食事で、イエスがどんなに重要であるかをよく考えてみましょう。大抵の人は一日一回以上食べたり、飲んだりしています。靈的にはそれが必要でないといえるでしょうか。

イエスのもとに集まった人々は、物理的なパンで満足でしたが、イエスは彼らに与えるべきもっと多くのものを持っていました。イエスとあなたとの関係の中で、あなたがイエスが望むより少ないところで満足してしまったことがないか、良く考えてみましょう。

Oratio …祈る

神の私たちとの関係についての美しい洞察である詩編 78 編を、この週を通しての祈りにしてみましょう。神があなたの生活の中で行ったことについて考え、あなた自身の感謝の言葉を付け加えましょう。着飾った言葉である必要はありません。ただあなたの心からの言葉を付け加えましょう。

今週、パン一切れを食べる毎に、神が生きたパンであるイエスを私たちに遣わされたことに感謝して、短い祈りを捧げましょう。

Contemplatio …観想する

出エジプト 16 章 2 ～ 4 節は、食べ物がないことでイスラエルの民が不平を言うところから始まります。神は「天から」の食べ物を与えると彼らに約束をします。神は彼らが日々食べ物を集めるとき、指示通りにするかを試す、と付け加えます。このことは私たちに何を教えてくれるでしょうか。

エフェソ 4 章 17、20 ～ 24 節の中で、キリスト者としての生活をどのように送るべきか、明確で実践的な指針が与えられます。これらの節を読み、あなたの現在の生き方の中で変えるべきことがないか、神に尋ねてみましょう。